



プレスリリース

速報版

堅実な成長を遂げ続ける GENIVI® アライアンス

GENIVI 会員 18 社で、世界中の OEM に対応ソフトウェアプラットフォームの提供を開始

米カリフォルニア州サンラモン、- 2012 年 12 月 11 日- オープンソースの車載用インフォテインメント(IVI: In-vehicle Infotainment)のリファレンス・プラットフォームの開発と導入を推進する自動車および家電業界団体である GENIVI アライアンスは、GENIVI 会員 18 社で GENIVI 対応として登録されている自動車メーカー向けソフトウェアプラットフォームの提供を世界中で開始したと本日発表しました。

GENIVI 対応ソフトウェアプラットフォームは、差別化されたアプリケーションや自動車メーカーの次世代型 IVI システムのソフトウェアコンポーネントを構築するうえで自動車メーカーに求められるオペレーティングシステム、システムインフラストラクチャー、ならびにミドルウェアエレメントを備えています。

「PSA・プジョーシトロエン(PSA Peugeot Citroën)では、同アライアンスが全業界の要件において定義する一貫性のある IVI ソフトウェアプラットフォームを設けている一方で、多数のサプライヤーが品質面で競争するのを可能にするうえで GENIVI はもっとも価値が高いと見ています。」と、コネクティビティ、テレマティクス、インフォテインメントモジュール、PSA・プジョーシトロエンのゼネラルマネージャーのフィリップジケル(Philippe Gicquel)氏は話します。「これにより、PSA はインフォテインメント市場での競合において求められる差別化に焦点を合わせることができます」。

2011 年 8 月に発表された GENIVI の対応プログラムは、技術的要件の詳細を定義するために考案されました。要件を定義化することで、会員企業は自動車メーカーの提案依頼に権限を付与し、差別化が図られていないエレメントを共有する一般開発された、集合的に保守されているソフトウェアインフラストラクチャーの利点を利用でき、長期にわたる再利用を促進できるため、顧客に対するブランド化事業に集中して取り組むことができます。

上海で開催された GENIVI の全会員出席会議で発表された最新のコンプライアンス仕様では、対応プラットフォームは Linux オペレーティングシステムの最新版の使用が義務付けられています。また、Bluetooth™ 機能と同じディスプレイを共有するアプリケーション間の切り替えを迅速化するために車両の複数のソースからの情報を照合するロード管理を新たに備えています。

仕様 3.0 版では、インターネット接続を管理し、必要に応じてネットワークの接続を確立し、Wi-Fi ネットワークを選択および認証し、他者との通話を可能にするアプリケーションとサービスを可能にする最新のオープンソースコンポーネントの使用も義務付けています。

GENIVI 対応プラットフォームは、ティアワン自動車部品メーカー、シリコン製造メーカーに加え、ソフトウェアおよびサービスプロバイダーを含むあらゆる産業に対応しています。こうした技術に焦点を合わせる専門家集団は、自動車メーカーがプラットフォームを利用して次世代型 IVI ヘッドユニットを開発するために、GENIVI の全会員会議に沿って改定したオープンソース IVI ミドルウェアの仕様を策定しました。

その工程は目を見張るもので、GENIVI の仕様はプラットフォームを作成するためにソフトウェア業者によって受け入れられました。そして、別の GENIVI 会員が提案したハードウェアと組み合わせられ、自動車メーカーは業界で最先端をいくインフォテインメントシステムを顧客に提供することが可能になりました。

「GENIVI は、GENIVI 対応として既に登録されているプラットフォーム数を見ればあきらかなように、継続的に早いペースで受け入れられています。」GENIVI アライアンスのエグゼクティブディレクターのスティーブクラム(Steve Crumb)氏は話します。「業界の専門家の多様性は、今後さらなる広がりを見せることでしょう。」

また、9 月に公表された GENIVI が出資するオープンソースプロジェクト(レイヤーマネージャー、オーディオマネージャーおよびオートモーティブ DLT 診断ログおよびトレース)は公的に入手可能で、FOSS(フリーおよびオープンソースソフトウェア)コミュニティへの参加により、GENIVI 会員および非会員開発者の両者、自動車業界の内外のプロジェクトにおける関心からも明らかのように、より強固なものになります。

GENIVI コンプライアンス・プログラムの詳細およびオープンソースのプロジェクトについては、www.genivi.org をご覧ください。

GENIVI アライアンスについて

GENIVI アライアンスは、オープンソース開発の車載用インフォテインメント(IVI: In-vehicle Infotainment)の導入を推進する非営利団体です。GENIVI は、要件を整備し、リファレンス実装を進め、認証プログラムを提供し、活気あるオープンソースの IVI コミュニティを育成することによってアライアンスの目的を遂行しています。GENIVI の取り組みにより、開発サイクルの短縮、製品の市場投入の迅速化、IVI 機器やソフトウェアの開発における企業のコスト削減に繋がります。GENIVI(www.genivi.org)はカリフォルニア州 San Ramon(サンレイモン)に本部を構えています。

###

報道関係者お問い合わせ先－GENIVI:
Craig Miner (クレイグ・マイナー)
1.248.840-8368
Cminer1@att.net